

第30回軽井沢町社会福祉大会

ウェブサイトで詳細をチェック



～アートのカ × 福祉の心 まちづくりの未来～

子どもからお年寄り、障がいのある人ない人。
誰もが楽しみ参加できるアート（コミュニティアート）と
福祉がコラボレーションすることで、どのような地域社
会の発展へつながっていくのか。
アート・デザインの業界を牽引する方々から、これから
の“軽井沢のまちづくり”について語っていただきます。

期日 令和5年12月10日（日）
時間 受付 13:00 / 開会 13:30 終了 15:40
会場 軽井沢町中央公民館2階 大講堂
内容 式典 / 社会福祉功労者表彰
シンポジウム
定員 200名
主催 軽井沢町・軽井沢町社会福祉協議会

シンポジウム

“コミュニティアートと福祉”で描く 軽井沢のまちづくり



中原慎一郎 氏

株式会社コンランショップ・ジャパン代表取締役



横川正紀 氏

株式会社ウェルカム代表
(DEAN & DELUCA、CIBONE など)

土屋三千夫 軽井沢町長

主催：軽井沢町 / 軽井沢町社会福祉協議会
シンポジウム企画：konst(<https://konst.jp/>)

一般参加申し込み・問い合わせ
軽井沢町社会福祉協議会 地域福祉係

TEL 0267-45-8113

FAX 0267-46-2116



二次元コードから申し込みフォームがご利用可能です

来場者には健幸マイレージ 200
ポイントをプレゼントします。

軽井沢町社会福祉大会は、アート活動と福祉に焦点を当て、まちづくりにおいてアートと福祉が連携することで地域社会やコミュニティの発展に寄与し、住民が参画する支え合いのまちづくりを推進していく機会になることをめざして開催します。

< 登壇者 >

中原 慎一郎 氏

1971 年鹿児島県生まれ。<株式会社コンランショップ・ジャパン>代表取締役社長。2000 年<ランドスケーププロダクツ>を設立。東京渋谷区にてオリジナル家具等を扱う「Playmountain」、カフェ「Tas Yard」などを展開。家具を中心としたインテリアデザイン、企業とコラボレーションしたプロダクトデザインも行う。デザインを通して良い風景を作ることがテーマに活動。

■福祉に関する活動

鹿児島の知的障がい者支援施設「しょうぶ学園」と、地域作家を中心とするイベント「さつまもの」を通して交流。木工、陶器、和紙、刺繍など様々な活動で生み出されるものを通して、鹿児島の多くの作家からエネルギーをいただく機会となる。

横川 正紀 氏

1972 年東京都生まれ。<ウェルカムグループ>代表。京都精華大学美術学部建築学科卒業後、2000 年に<株式会社ウェルカム>(旧社名株式会社ジョージズファニチュア)を設立、「DEAN & DELUCA」や「CIBONE」など食とデザインの 2 つの軸で良質なライフスタイルを提案するブランドを多数展開。その経験を活かし、商業施設やホテルのプロデュース、官民を超えた街づくりや地域活性のコミュニティづくりへと活動の幅を広げている。武蔵野美術大学非常勤講師。

■福祉に関する活動

ー SFT(国立新美術館内ミュージアムショップ)

- ・知的障がい者支援施設「しょうぶ学園」の利用者による作品をご紹介するクラフト展「あなたにサンキュー」を開催。個性あふれる作品を多数展示販売。(2017.11.1 ~2018.1.22)
- ・障がい者支援施設で描かれた作品たちを、日常使いできる楽しいアイテムとして製品化する活動「みずのき かめおかものづくり」のプロモーションを開催予定。(2024.3.6 ~5.13 予定)

ー DEAN & DELUCA

- ・知的障がい者支援施設「しょうぶ学園」の利用者による作品をデザインに施した「ホリデーオーナメント」、アートを刺繍したフェアトレードコットンのソックスを用いた「ホリデーソックスギフト」を限定販売。(2021.11.19~)
- ・ボランティア団体「ハンズオン東京」が障がいのある方を支援する LIVES フードトラックプロジェクト「LIVES KITCHEN」。そこで販売するランチボックスを、プロジェクトに賛同いただいたシェフと共にメニュー開発。(2023.9.25~)

土屋 三千夫 軽井沢町長